個別外部監査契約に基づく監査によることについて

1 提案理由

経営健全化計画の策定に当たっては、あらかじめ、経営の健全化のために改善が必要と認められる事務の執行について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第26条、地方自治法第252条の41の規定により、「監査委員の監査に代えて個別外部監査契約に基づく監査によることを求めなければならない。」とされているため。

2 個別外部監査の視点

- ・資金不足比率が経営健全化基準以上に悪化した原因について。
- ・経営健全化に必要な課題について。
- ・病院事業の資金不足の改善方策について。

3 監査委員の意見書(要約) 地方自治法第252条の41第3項

財政の健全化のために改善が必要な事務の執行について、専門的な第三者の見地から意見を求めることが経営健全化計画の策定に資するものと思料するため、個別外部監査契約に基づく監査によることが適当である。

(令和7年8月8日付け、仙発監第53号)

4 経営健全化計画策定に係る市議会提出議案等

8月22日 ○議案提出

「仙北市一般会計補正予算(第5号)」

「個別外部監査契約に基づく監査によることについて」

8月下旬 ○個別外部監査人の候補者選定

9月上旬 ○議案提出予定

「個別外部監査契約の締結について」

○契約締結後、個別外部監査実施(実施期間は2カ月半を予定)

11月下旬 ○個別外部監査結果報告

○個別外部監査結果を経営健全化計画に反映

2月中旬 ○議案提出予定 「仙北市病院事業経営健全化計画について」